**２０２０年度　世界展開力強化事業**

**太平洋島嶼地域特定課題研修プログラム　募集要項**

　本研修プログラムの目的は、本学に在学する日本人学生を超短期間（5〜10日間程度）本学と連携を結ぶ太平洋島嶼地域の大学学生とのCOIL（Collaborative Online International Learning）型手法を活用したオンラインによる協働学修への参加を通して、琉球大学世界展開力強化事業が推進する、太平洋島嶼地域の持続的発展に資するグローバルリーダーシップを育成することである。国際交流を核とした太平洋島嶼地域課題研修プログラム（以降「研修プログラム」と称する）として、歴史、文化、地域課題等、特定のテーマについての短期型研修プログラムを実施する。本研修プログラムは全てオンラインで実施され、受講学生のうち、オンラインでの支援を必要とする者には**オンライン接続のために必要な環境整備支援を行う。**

　本研修プログラムでは、SDGs (Sustainable Development Goals) に関するテーマに沿った講義や交流プログラムを提供し、さらに太平洋島嶼地域に関連する共通課題について協働学修の機会を提供する。学生交流や協働学習による共修を通して、異文化理解、SDGs運用能力、そして個々のリーダーシップ探求を具体的な学修成果として掲げている。プログラムの一部は、同時期に進行するもう一つの本学と連携を結ぶ太平洋島嶼地域の大学に在学する外国人学生（以降、「受入外国人学生」とする）の受け入れプログラムと合同で行うことを計画している。またプログラム参加にあたって、事前及び事後研修においてオンラインによる協働学修を行い、本研修の課題に取り組むようにする。

\*COIL(Collaborative Online International Learning)：オンラインを活用した国際的な双方向の教育手法。

**１　募集人数**

制限なしとする。

**２　プログラム実施期間**

本プログラム実施は、2021年3月10日（水）～3月19日（金）までの週末を除いた平日8日間

**３　対象者**

派遣時に本学に在学している（休学等をしていない）正規学部学生２年次～４年次（2021年3月卒業予定者は要相談）

**４　履修科目及び単位付与**

本プログラムに参加する学生は「講義名未定」（２単位）を登録し、プログラム修了後、プログラム担当教員が評価し、単位を付与する。事前事後学習及び研修終了後の提出書類（レポート含む）があることを了承の上、応募すること。ただし、既に当該科目を履修済みの者は本科目への登録は原則認められないが、参加を希望する者は「１６　問合せ先」に問い合わせること。

**５　オンラインプログラム概要**

**Ⅰ　プログラム内容 （準備中）**

**Ⅱ 事前学習**

下段のプログラム予定表に記載された事前研修①～⑥の全日程に参加し、出発前に下記（１）～（５）の事前学習を行うこと。なお、（６）の受講を推奨する。

（１）オリエンテーション

（２）太平洋地域の歴史、文化、政治、経済、宗教、民族等についての事前学習

（３）日本・沖縄の歴史、文化、政治、経済、先端技術についての事前学習

（４）太平洋地域の持続可能性の課題についてのプレゼンテーションに向けての準備

　　　※上記（２）～（４）の事前学習の中でCOIL型オンライン授業を含む。

（５）オンラインによる留学プログラムの効果測定調査（BEVI）への回答（計３回 – 事前、直後及び３ヶ月後）

（６）学内の語学学習機会を利用したスキルアップ講座（English Lunch、GCC しばふ 又はペラペラ団等）の受講を推奨する。

**Ⅲ 事後学習**

（１）研修受講後、２週間以内にレポートを提出すること。

（２）研修報告会における発表、もしくは、別途時間を設定して留学生との交流学習

　（３）ホームページ、SNS等による体験談等情報発信（写真および経験談の提供）

　（４）オンラインによる留学プログラムの効果測定調査（BEVI）への回答（計３回）

**６　参加条件**

以下（１）～（８）の全ての条件を満たす者。

（１）「大学英語」と、「英語講読演習中級」あるいは同等の科目を履修済みである者。

 ※履修するにあたって英語の成績の提出は求めないが、英語の講義なので一定程度の英語力を必要とする。

（２）本事業の趣旨・目的を理解し、それに沿った活動ができる者。

（３）太平洋地域に興味・関心があり、同国・地域について学ぶ意欲があり、積極的に交流し、コミュニケーションをとることができる者。

（４）プログラム担当教員・担当職員の指示に従うことができる者。

（５）事前・事後学習を含め、全てのプログラムに参加できる者。

　　　※事前学習を無届欠席した場合は、海外派遣を認めないので留意すること。ただし、体調不良など相応の理由があり届出欠席した場合は、適宜、補講等を受講すること。

（６）本要項記載の留意事項等に沿って応募し、所定の申請書類等に必要事項をもれなく記入できる者。

（７）研修終了にレポート提出をもって単位認定を受ける意思のある者。

（８）研修終了も本事業への参加協力要請に対し、積極的に貢献する意思があり、本事業のイベント等に参加協力できる者。例えば、何らかの形で本学の世界展開力強化事業における取り組みについて学内外で紹介することや参加協力要請に対し、積極的に貢献する意思のある者。

（参加者には、琉球大学が今後イベント開催などで写真を使用することについて、承諾を依頼する連絡が来ることがあります。）

※１　退学・除籍の予定がある者は、要件を満たさない。

※２　プログラム途中に正規の課程を卒業・修了する者は、要件を満たさない。例えば、プログラム途中に学士課程を卒業し、引き続き大学院に入学する者も要件を満たしさない。

**7　応募方法**

応募者は出願期限までに次に掲げる書類を紙面で提出すること。

（１）提出書類

①応募申請書

※Excelデータ形式で作成し、英語で記入すること。

※「大学英語」「英語講読演習中級」または同等科目の成績を記入すること。

（２）提出期限

**２０２１年１月２２日（金）１７：００まで**

（３）提出先

　　　琉球大学グローバル教育支援機構開発室（担当：世界展開力強化事業事務局）

（メール）**r-sekaten@acs.u-ryukyu.ac.jp**

※件名を「世界展開力　太平洋島嶼地域特定課題研修プログラム　学籍番号　名前」で提出すること。

（持参の場合）共通教育棟１号館　グローバル教育支援機構開発室

**８　費用支援について**

本研修へのオンライン参加に関わる費用の一部や必要機材について琉球大学より参加学生に支援することとする。

**９　問合せ先**

琉球大学グローバル教育支援機構　開発室（担当：世界展開力強化事業事務局）

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原１番地　共通教育棟１号館　教育支援課

担当者：セリーナ　タン

Tel: +81-98-895-8092 Email: r-sekaten@acs.u-ryukyu.ac.jp